

みやしろ

No. 121

2022.2.1

議会だより



東武動物公園で 成人式



宮代町議会H.P
QRコード

設置及び管理条例

教育支援センター設置 2

一部事務組合の令和2年度決算 5

町政をたず

一般質問に13人登壇 6

議案に対する各議員の賛否・新成人から ... 20

12月定例議会は、11月25日から12月8日まで14日間にわたって開かれました。

町長から令和3年度一般会計補正予算や宮代町教育支援センター設置及び管理条例など38件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提案の「早期に『少人数学級』の実施を求める意見書」は、全会一致で可決しました。
 一般質問では、13人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

設置及び管理条例

教育支援センター設置

全会一致で可決



教育の拠点「宮代町教育支援センター」

学校に行けない、教室では学べないなど、配慮が必要な児童生徒が学べる居場所。

教育相談、生活指導、学習指導など、保護者も気軽に相談できるといふ2つの機能を備えた、教育に関する包括

的な支援を行う施設です。

多様な価値観、多様な育ちの中で、学校だけが限られた学びの場所ではなく、新しい選択肢の一つとしての施設となるよう設置されます。

| | |
|------|-----------------------------|
| 開設場所 | 旧社会福祉協議会 (宮代町中央3丁目6番11号) |
| 開設日 | 令和4年4月1日 |
| 開所日 | 毎週月曜日から金曜日 |
| 対象者 | 小学1年生から中学3年生、保護者など |



4月の開設に向け改修が進む「宮代町教育支援センター」

主な質疑

問 教育支援センターの愛称はつけるのか。

答 現在、公募型か投票型かなども含めて検討中。

問 施設レイアウトは、個別学習スペースと集団学習スペース、リラクゼーションスペースの3か所を置く。日当た

りなど建物の配置上の特性を踏まえ、居心地の良い環境を整えたい。

問 職員配置は、6名採用し、常時3名体制で運営する。臨床心理士や教員資格者など幅広い人材、様々な視点の方にも参画していただきたい。

問 臨床心理士の勤務日数の予定は、

月2回程度。別途依頼があれば拡充する。

現在、受け入れ人数は20名程度、職員は6名程度であるが、対応は大丈夫なのか。

問 現状に就いて受け入れの拡充、必要な予算の提案をしていく。

問 条例にある業務内容において、学校への適応指導が目的となるようなものだと、利用しづらいとの課題があるが、どのように考えているか。

問 他自治体の成果は、

教育支援センターに通うことで、学校へ復帰するケースは少ない。新たな進学意欲を持ち高校や専修学校へ行く事例を聞いている。

問 令和3年7月時点での不登校児童生徒は11名、長期欠席者が16名いる。また、普段学校に通えているけれども、実は自分の中でも、実はこちらの中でなかなか学校に合わせられないという子もいるかもしれないので、希望者20名以上が通級できるような整備をしていく。

問 文部科学省の調査

「子育てしやすい町」としている当町として、教育環境の充実は大切。困っている子供たちや保護者の視点に立った利用しやすい整備を要望し賛成とする。

現在、受け入れ人数は20名程度、職員は6名程度であるが、対応は大丈夫なのか。

状況に応じて受け入れの拡充、必要な予算の提案をしていく。

条例にある業務内容において、学校への適応指導が目的となるようなものだと、利用しづらいとの課題があるが、どのように考えているか。

他自治体の成果は、教育支援センターに通うことで、学校へ復帰するケースは少ない。新たな進学意欲を持ち高校や専修学校へ行く事例を聞いている。

文部科学省の調査

賛成討論

塚村 香織 議員

「子育てしやすい町」としている当町として、教育環境の充実は大切。困っている子供たちや保護者の視点に立った利用しやすい整備を要望し賛成とする。

一般会計補正予算

人事院勧告に基づく人件費の補正など

一般会計補正予算

〈全会一致で可決〉

歳入歳出予算を116億4335万円に補正。人事院勧告に基づく人件費補正、学童保育指定管理料の増額、東武動物公園駅東口周辺整備の経費の増額、新型コロナウイルスワクチン接種事業などが主な事業です。

主な質疑

問 削減による職員1人当たりの影響額はどれくらいになるか。

答 職員における平均影響額は5万3500円になる。

問 当町のラスパイレシ指数は。

答 95・8となる見込みで、県内では下から7番目になる。

反対討論

丸藤栄一議員

町職員の生活を守り低迷する地域経済の回復を図るためにも、期末手当の切り下げはやめるべきである。

指定管理

新たな取り組みに期待！

はらっパーク宮代の指定管理者に3団体の申請があり、審査の結果、日本環境マネジメント株式会社指定されました。



より楽しめるよう期待されるはらっパーク宮代

| | |
|--------------------------|-----------|
| 新型コロナウイルスワクチン接種事業（3回目） | 2億2,741万円 |
| 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 | 2億2,702万円 |
| 交通安全対策事業（道路標示及び照明灯設置） | 545万円 |
| 東武動物公園駅東口周辺整備事業（整備費用の増額） | 802万円 |

期末手当などの引き下げ額

| | |
|-----|-----------|
| 町長 | △150,400円 |
| 副町長 | △133,000円 |
| 教育長 | △122,000円 |
| 議長 | △50,800円 |
| 副議長 | △42,000円 |
| 委員長 | △38,800円 |
| 議員 | △38,000円 |

問 マイナンバーカードにはどこまでの情報が入るのか。

答 マイナンバーの番号を含む、個人情報になる。どこまで含まれるかについては、一概に答えられない。

問 今回の指定管理者について、評価が約60点になっているが、改善点などの提案があったのか。

答 移動式のパンプトラック、これは起伏のある簡易式の人工的なコースのことで、調整池に仮置きして、BMXやスケートボードなどを楽しむことが出来るようにする。また、芝生の広場を生かした競技や新たな種目の提案、それに使用する器具の貸し出しへの取り組みなどがあった。

問 グラウンドゴルフに利用するネットが張ってあるコースは評判がよくないがどうか。

答 常設コースについては日本グラウンドゴルフ協会の公認のコースとして認定されるようにする提案もあるが、コース上の問題や課題については、より使いやすいコースになるように、指定管理者と協議し、調整を図っていきたい。



進修館でのワクチン接種の様子（令和3年）

一部事務組合の令和2年度決算

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>久喜宮代衛生組合 (ごみ・し尿の収集・処理) 37億193万円 (前年度比4.7%増)</p> | <p>構成／久喜市、宮代町の1市1町 主な収入／負担金 29億9,841万円(宮代町は4億9,166万円) 主な支出／塵芥処理費 26億2,488万円 (うち委託料19億5,988万円)</p> |
| <p>広域利根斎場組合 (火葬場・葬祭の運営) 2億842万円 (前年度比4.0%減)</p> | <p>構成／加須市、久喜市、幸手市、宮代町の3市1町 主な収入／負担金 1億1,000万円(宮代町は888万円) 施設使用料／9,279万円 主な支出／委託料 9,126万円・需用費(燃料費等) 3,288万円</p> |
| <p>埼玉東部消防組合 (消防・救急の広域行政) 63億3,814万円 (前年度比4.4%増)</p> | <p>構成／加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町の4市2町 主な収入／負担金 62億4,883万円(宮代町は4億7,803万円) 主な支出／常備消防費 55億5,526万円 常備消防施設費 5億3,169万円</p> |

農業委員会の委員

| | |
|----|----------|
| 1 | 深井 一郎 氏 |
| 2 | 川田 美千代 氏 |
| 3 | 島村 重昭 氏 |
| 4 | 大島 悟 氏 |
| 5 | 日下部 好克 氏 |
| 6 | 富田 高治 氏 |
| 7 | 岩本 勝正 氏 |
| 8 | 折原 正英 氏 |
| 9 | 岡村 宏一 氏 |
| 10 | 森山 松年 氏 |
| 11 | 齋藤 幸江 氏 |
| 12 | 中野 松夫 氏 |
| 13 | 福澤 邦夫 氏 |
| 14 | 飯塚 信利 氏 |

〈全会一致で任命に同意〉

公平委員に鈴木誠治氏と布目かよ子氏を選任することに全会一致で同意。



布目かよ子氏



宮代町公平委員に選任
鈴木誠治氏

人事

全会一致で推薦に同意。



宮代町人権擁護委員に推薦
田口孝雄氏

全会一致で選任に同意。



宮代町固定資産評価審査委員に選任
岡野裕美子氏

意見書

早期に「少人数学級」の実施を求める

〈全会一致で可決〉

公立小学校の学級人数の上限を35人に引き下げる義務教育標準法改正案が、2021年3月18日の衆議院本会議で、全会一致で可決しました。

これまでは、小学1年のみが35人で、2年から6年までが40人です。2021年度は小学2年、それ以降は毎年1学年ずつ35人に移行されます。5年かかる小

学校の35人学級計画を短縮し、中学校や高校にも35人学級を広げることが必要です。

全国知事会・全国市長会・全国町村会の首長3団体が「少人数学級、早期導入を提言しています。よって、政府におかれましては、「少人数学級」が早期に実現されることを強く要望します。

△要旨▽

町政をただす

一般質問は12月1日、2日、3日の3日間で行いました。

13人の議員が登壇し、新型コロナウイルス対策、道路の安全対策、都市計画税など50項目にわたり、町の考えをただしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたものです。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています。

一般質問項目一覧

1. 土淵 保美 議員 P7

- ① 地区コミュニティセンター事業
- ② 宮代町事業者・お店支援金
- ③ 新しい村にキャンプができる環境を
- ④ 町内にスケートボードパークの建設を

2. 深井 義秋 議員 P8

- ① 環境対策の実現
- ② 都市計画税
- ③ 都市計画道路新橋通り線
- ④ 友好都市の実現

3. 丸藤 栄一 議員 P9

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 水害対策
- ③ 小中学校の適正配置及び通学区域の編成

4. 川野 武志 議員 P10

- ① 第2期新井町政の基本方針
- ② 令和4年度の予算編成方針
- ③ 和戸駅西側の残土の山の解消と和戸駅西口開設
- ④ 地区コミュニティセンター
- ⑤ 空き家や空き地の適正管理・有効活用

5. 丸山 妙子 議員 P11

- ① パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入はいつになるか
- ② 公園の遊具
- ③ 町及び各地域のイベント再開の開催基準
- ④ 選挙公報の配布方法の改善

6. 金子 正志 議員 P12

- ① 固定資産税
- ② 都市計画税の廃止
- ③ 小中学校の統廃合
- ④ 町長報酬20%削減の考えは
- ⑤ 合併アンケートの実施を

7. 山下 秋夫 議員 P13

- ① 冬の大雪対策
- ② 通学路の安全対策
- ③ 新米価格の暴落
- ④ 和戸駅周辺の整備

8. 泉 伸一郎 議員 P14

- ① 新型コロナウイルスワクチン接種
- ② 循環バス事業とタクシー助成事業
- ③ 防災・減災の取り組み
- ④ 危険な道路の改善

9. 角野 由紀子 議員 P15

- ① 道路等の不具合通報
- ② こども医療費の助成を高校生まで拡大
- ③ 造血幹細胞移植後の予防接種
- ④ 新井町長と今後の町政運営

10. 塚村 香織 議員 P16

- ① スクール・サポート・スタッフの配置を
- ② 学校におけるデジタル化の進捗は
- ③ 当町のフードロスへの取り組みは

11. 小河原 正 議員 P17

- ① 圏央道のスマートインターチェンジ新設
- ② 空き家対策
- ③ 宮代町庁舎・進修館のリフォーム

12. 西村 茂久 議員 P18

- ① 気候変動に対する自治体(町)の取り組み
- ② 新型コロナウイルス感染症の収束見通しと今後の町の対応
- ③ 10月選挙における選挙管理委員会の対応

13. 合川 泰治 議員 P19

- ① 空き家・空き店舗対策
- ② マンホール蓋の活用を
- ③ 道路の安全対策
- ④ 手話言語条例の制定を

㊦ 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

商工業者への迅速な支援を

11月30日現在の給付率は約16%



つちぶち やすみ
土瀨 保美 議員



第6波にそなえ町内商工業者に迅速な支援を

で、町内商工業者の約16%。第6波の傾向が表れた際には、国や県の交付金などの動向を注視しながら、これまで同様迅速に支援を行う。

地区コミュニティセンター事業

問現在の進捗状況は。
答町民生活課長

3つの取り組みを考えている。まず、現在、地域振興担当で行っている事業、近隣地区同士の連携を考えた地区連携事業、センターから出向いて話をさせて頂くアウトリーチ事業。地区や自治会の応援ができ、元気な活動

問町事業者・お店支援金の給付率は。また、新型コロナ第6波に対する商工業者の支援策はあるか。
答産業観光課長

11月30日現在の申請者数は、156件

へとつなげていけるのか検討している。

新しい村にキャンプができる環境を

問バーベキューエリアの延長としてキャンプ場の環境を整える考えは。
答産業観光課長

近隣に住宅があること、夜間の管理人及びトイレや洗い場などの施設がないので、ナイトキャンプは難しいが、昼間の



身近で癒^いしの空間 新しい村にキャンプができる環境を

デイキャンプやキャンプ体験などは、新しい村と相談し、前向きに検討する。

スケートボードパークの建設を

問安心してスケボーなどができる環境を整える考えは。
答教育推進課長

ぐるる宮代での設置について教育委員会内部で意見交換をしたが、住宅地に近いため課題がある。



環境対策の実現化を

遊休農地活用のメガソーラー設置は困難



ふかい よしあき
深井 義秋 議員



温暖化対策の太陽光パネル設置

問 温暖化対策としての遊休農地活用とメガソーラー設置による町民へ電力還元する仕組みは。

答 産業観光課長

遊休農地は約37ha。ほとんどが農用地のため、メガソーラー設置は困難であり、町内の大規模なソー

ラー発電は大半が雑種地や宅地に設置されている。農地法上、遊休農地を活用したメガソーラー事業は難しい。

問 埼玉県内の都市計画税の導入市町村と税率は。

答 企画財政課長

全ての市と5つの町が導入しており、63市町村中45市町村。東部地区の町では宮代町のみ。法律では市街化区域の土地・建物と市街化調整区域のうち条例で定める区域内の土地・建物で、当町では桃山台が対象になり、都市計画税率は0.2%である。

都市計画道路新橋通り線の整備

問 新橋通り線の進捗状況は。

答 まちづくり建設課長

県では古利根川に



都市計画道路「新橋通り線」の早期着工を

新たに架ける橋や杉戸町内の拡幅部分について、今年度以降、測量や地質調査等を順次実施する予定である。宮代町部分はい取り申出を踏まえ対応いただけるかと伺っている。

友好都市の実現

問 友好都市の候補地

と町民の交流事業推進は。

答 町民生活課長

友好都市とは災害時の支援や協力、市場産品の交流などが考えられる。そのためには、住民同士が何らかの交流を重ねて友好関係を築いていくことが必要。





丸藤 栄一 議員
がんだう えいいち

3回目のワクチン接種は迅速に

2月から始め、7月に終わる予定



3回目のワクチン接種は、前倒しで実施を

した方から接種。

会場は、進修館大ホールの1か所。接種のスケジュールは、必要なワクチンが十分供給されることが前提で、令和4年2月から7月までに3回目の接種を終える見込みとなっている。

感染拡大防止のためPCR検査は不可欠

問 ブレイクスルー感染は避けられない。特に、無症状感染者などに対する幅広いPCR検査は不可欠ではないか。

答 健康介護課長

例えば、集団性のあるような場所では

早めに検査ができるよう努めていきたい。

クラスター（集団感染）への対応は

問 町内でクラスターの発生があったということだが、今後、高齢者施設に対しての支援は。

答 健康介護課長

残念な事態になった。他の施設も同じだが、不断の感染対策の徹底ということの方が大事。施設などの声を聴きながら、必要な支援を講じてい

きたい。

「六花」で発熱外来を

問 公設宮代福祉医療センター「六花」での発熱外来を診てもらえるよう求める。

答 健康介護課長

地域医療振興協会と協議の結果、12月1日からドライブスルー方式*による抗原検査を実施するようになった。また、埼玉県の指定診療・検査医療機関として登録された。



埼玉県の指定診療・検査医療機関として登録された「六花」

*ドライブスルー方式とは ほかの人への感染拡大のリスクを減らすため、車に乗ったまま検査を行うこと。



第2期新井町政の基本方針と目標点数は

「未来への責任」として、満点を目指す



かわの たけし
川野 武志 議員



第5次総合計画は町HPで閲覧できます

問 第2期新井町政の基本方針と目標点。
答 町長 「未来への責任」として8つの柱を基
本方針に掲げている。
第5次総合計画前期
実行計画事業に加え、
新型コロナウイルス対策や総
合病院の誘致につい
ても着実に進めて行
く。目標点数は満点
を目指し、全力を尽
くす。

令和4年度予算編成

問 第5次総合計画での3年度予算がゼロであった各事業の4年度予算の配分は。
答 企画財政課長 実施に向けて関係機関とは順調に調整・検討が進められている。予算については編成中である。

空き家や空き地対策

問 リノベーションの観点から補助金の創設は。
答 企画財政課長 現時点では、空き家の活用を促す補助制度はないため、他自治体の実績や効果などを調査してみたいと考えている。

和戸駅西側残土の解消と駅西口開設

問 着実な事業推進のための令和4年度の組織体制は。
答 総務課長 今後の事業の進捗状況や業務量を考慮して、必要な人員配置を行う。



住民の願い、和戸駅西側の残土の解消と和戸駅西口開設

地区コミュニティセンター

問 具体的な計画の公表と開設時期は。
答 町民生活課長 地域力育成に向けた自治会への支援を主眼として、窓口業務よりも地域に向向いての能動的なサポートを考えている。開設時期は、1か所目は令和5年度当初を目標とする。



録画配信

パートナーシップ・ファミリーシップ制度

ファミリーシップを含む制度を検討



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



身近な公園のきれいな遊具は移住の
決め手のひとつ

問 ファミリーシップ宣誓制度の導入も望まれる、進ちよく状況は。

答 総務課長
導入に向けた検討を進めてきた。行政側の意向だけでなく、当事者の皆様の

意見を反映させるため意見交換を行った。パートナーシップに加え未成年の子供も含めたファミリーシップを含む制度を検討している。

選挙公報の配布

問 新聞購読世帯の減少に伴い、新聞折り込みでの選挙公報配布から、全世界帯に速やかに配布を。

総務課長

告示後の限られた時間の中での全戸配布は困難な状況である。今回、総合運動公園、進修館、保健センター、図書館、郷土資料館に加え、新たに東武鉄道の3



適性管理をして子どもが安全に
楽しく遊べるような公園を望む

公園の遊具

駅に配架した。他の公共施設での配架も検討していきたい。

問 ①公園の遊具の塗り直しなど、修理、維持管理は早めの対応を。新しい遊具への交換には設置基準や地域の要望などがあるのか。

答 ②総合運動公園にインクルーシブな視点※の遊び場を教育委員会、福祉課、子育て支援課と連携して取り組みを。

教育推進課長

②当面、大規模な改修は難しい。指定管理者や福祉課、子育て支援課など関係課と調整をしつつ、活用方策を探る。

答 まちづくり建設課長
①公園は地域住民の皆さんの憩いの場、コミュニティの場である。安全かつ快適に利用できるよう、適正管理に努める。遊具交換の明確な基準はないが、地域の要望などを踏まえて対応している。

※インクルーシブな視点とは 誰もがへだたりなく利用できること。



都市計画税の廃止を

廃止することはできない



かねこ ただし
金子 正志 議員



和戸横町工業地域は将来的に2～3億円の税増収

問 歴代町長の進めてきた事業を新井町長が引き継ぎ、整備は順調に進んでいる。和戸横町の工業地域、東武動物公園駅東口の整備事業の完了も見えてきた。事業の税収増は。

答 まちづくり建設課長・道仏土地区画整理事業 1億500万円

・東武動物公園駅西口地区商業施設開業 2000万円
・和戸横町工業地域 2億円～3億円
問 埼玉県東部地区の町で、都市計画税の導入状況は。

市街化区域の住民は平成23年からすでに16億円もの都市計画税を納めた。もう十分。廃止を検討する考えは。

答 企画財政課長

県東部の町では宮代町のみ。道路や下水道の整備には不可欠である。

答 町長

やめるのは難しいと考えている。

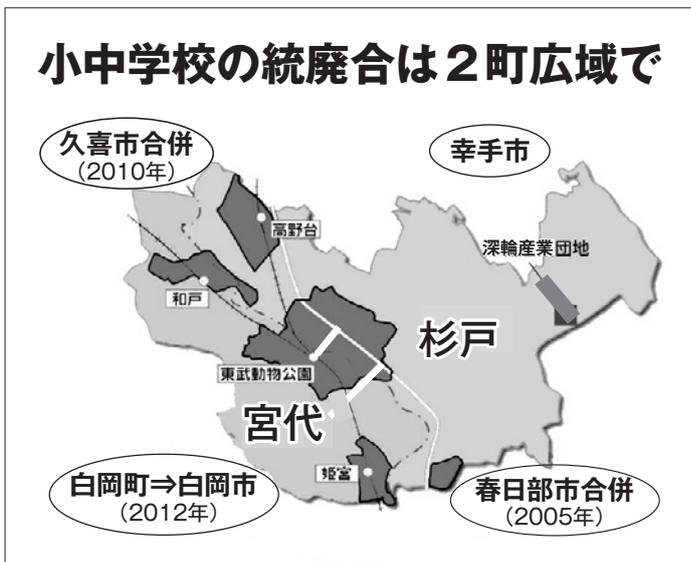
合併アンケート

問 ①合併が望ましいとの割合は。

②アンケート調査にかかった費用は。

③住民意識を確認する考えは。

小中学校の統廃合は2町広域で



アンケートの結果、宮代・杉戸町住民は合併を望んでいる

答 企画財政課長

①平成14年度70・1%
平成26年度58・7%
②費用は、約36万円
③アンケートを実施する判断には至っていない。

小中学校の統廃合

問 「中学校1校案の見直しと再検討を求め」町民の請願は、答申に反映されたのか。

答 教育推進課長

令和元年7月から約2年間をかけて改めて検証を行った。審議会委員は19人。PTAの代表7人、自治会などの代表4人、公募の住民3人など。

答 教育推進課長

長期的視点から実行していく必要がある。



録画配信



あきお やました 山下秋夫 議員

通学路の安全対策は万全か

関係機関と連携して安全対策に努める



直線道路での通学路の安全対策を

問 千葉県八街市やちまたでの事故や滋賀県大津市での事故は、子供たちが犠牲になり、交通安全対策の強化が急がれている。当町での通学路の安全対策は。

答 町民生活課長 各学校で安全点検を実施。今年度32か所のうち24か所で対策済み、あるいは調整中である。グリーンベルトは、歩道設置が困難な場所における対策として有効で、今後も関係機関と連携し、交通安全対策に努める。

大雪対策を

問 2018年度の大雪で歩道が除雪された雪で通行の妨げとなり、危険との指摘があったが対策は。

答 まちづくり建設課長 大雪の場合は歩行者の安全確保の観点から、ストックヤードに雪を運搬し対応する。運搬先は、はらっパークなどを予定している。

新米価格の対策は

問 新米価格が30キ、3800円〜4000円程度に暴落。国に対し再生産可能価格にするよう強く求めるべきでは。

答 産業観光課長 国からの補助金を利用して町独自の補助金制度を創設。1反当たり3500円補助をする。国や県に対しては予算編成時に要望する。

和戸駅と周辺整備

問 西口開設とホームの改修、残土の撤去の進ちよく状況は。

答 企画財政課長 駅の改修は、東武鉄道が優先順位をつけて進めることになっているが、西口開設は、東武鉄道が実施主体となることは困難である。



残土の山の撤去を



ワクチン接種3回目の準備は

集団接種と個別接種の並行を期す



いずみしんいちろう
泉伸一郎 議員



3回目のワクチン接種会場は進修館で

問 3回目の新型コロナウイルスワクチン接種の準備状況は。

答 健康介護課長

令和4年2月から

集団接種による接種を開始する予定である。今回は65歳以上の方々には接種日時を町が指定して案内する。会場は進修館

1か所とし、並行して医療機関における個別接種も行えるよう、町医師会とも調整していく。

大切な交通手段

問 循環バス事業とタクシー助成事業の進捗状況を伺う。

答 企画財政課長

循環バスについて

は、昨年度はアンケート調査を実施し、本年スタートする地域公共交通会議の開催に向けた準備を進めている。タクシー助成では、10月末現在1128人の登録があり、4697回利用されている。

危険な道路の改善

問 町道148号線の拡幅整備について町の見解は。

答 まちづくり建設課長

都市計画道路新橋通り線として県が事



タブレットを使って情報伝達された実働訓練（百間中 体育館）

業主体となっている。町としても杉戸県土整備事務所と連携して拡幅整備の実現に取り組んでいく。

防災・減災と共助

問 災害時の避難所運営と共助による防災の取り組みは。

答 町民生活課長

まずは町職員が指定避難所を開設し、避難者の受け入れを行う。3密の防止を図り、衛生管理や避難者の健康管理を徹底していく。また、自主防災組織の活動を支援し、町全体の防災力向上に努めていく。



録画配信



かどの ゆきこ
角野 由紀子 議員

こども医療費の助成、高校生まで拡大を 入院の拡充を令和4、5年実施に準備する

(単位：市区町村数)

| 対象年齢 | 通院 | 入院 |
|----------|-------|-------|
| 実施市区町村数計 | 1,741 | 1,741 |
| 就学前 | 56 | 3 |
| 9歳年度末 | 10 | 0 |
| 12歳年度末 | 66 | 39 |
| 15歳年度末 | 873 | 895 |
| 18歳年度末 | 733 | 799 |
| 20歳年度末 | 2 | 2 |
| 22歳年度末 | 1 | 1 |
| 24歳年度末 | 0 | 2 |

| 所得制限 | 通院 | 入院 |
|--------|-------|-------|
| 所得制限なし | 1,499 | 1,504 |
| 所得制限あり | 242 | 237 |

| 一部自己負担 | 通院 | 入院 |
|--------|-------|-------|
| 自己負担なし | 1,124 | 1,212 |
| 自己負担あり | 617 | 529 |

市町村における助成状況(厚生労働省の資料より)

問 こども医療費助成について、全国1741の市町村すべてが実施している。通院費では、約4割が高校3年生まで助成し、前年度に比べて74増となった。当町も拡大を。

答 子育て支援課長

まずは、高校3年生までの入院の拡充を令和4年度中、または令和5年度当初からの実施を目指し準備する。

問 道路などの損傷や異常を町民が早期に通報できるように体制を作れないか。

答 まちづくり建設課長

専用アプリを導入している自治体があることも承知している。まずは、既に導入している電子申請・届出サービスを道路などの不具合通報の受付にも拡大し、早期対応に努めたい。

今後の町政運営は

問 「対話と参加」について町民にどう期待しているのか。

答 町長

共に考え行動することが必要と考えている。総合計画の事業を進めるにあたって、町民の声を聴き、住み心地のよいまちづくりを進めていきたい。気軽に参加してほしい。問 公約を町政運営にどう反映するか。

答 町長

選挙で話した8つの基本方針は、第5次総合計画に掲げた事業であり、実行計画の予算確保が最も重要な事と考える。「高齢者タクシ事業」や「地域子育てサロン」「チームみやしろ会議」など、具体的に動き出している事業もある。当初予算でしっかりと示したい。



早速行われたワークショップ
(12月4日 進修館大ホール)



録画配信

スクールサポートスタッフの配置を 財源確保のため県へ要望している



つかむら かおり
塚村 香織 議員



朝の健康チェック。教職員のサポートを拡充し負担軽減を

問 スクールサポートスタッフ^{*}の配置について学校からの要望は。

答 教育長

教職員の負担軽減と児童生徒に向き合う時間の確保のため配置の要望を校長会からいただいた。
問 令和4年度配置する場合の予算は。

答 教育長
各校1名、週28時間
で町負担分は年間約200万円。

デジタル化の推進

問 町独自のICT教育の取り組みは。

答 教育長

5・6年生対象に、ロボットを使ったプログラミング教育を日本工業大学や地域ボランティアと連携して行っている。
問 ネットいじめや中傷への備えは。

答 教育長

パスワードの管理、情報モラルの研修をし、学校と家庭が一体となって取り組みを進める。
問 学校へ行けない、教室では学べない児童生徒への学習機会の確保は。

答 教育長

教育支援センター設置とオンライン学



優しい輪が広がっています。ご寄付は青いBOXへ
(宮代郵便局)

習の準備を進めている。

問 健康観察アプリ「リーバ」の導入状況は。

答 教育長

現在2校が利用、今後1校が導入するが、各学校の判断となっている。

フードロス削減

問 フードドライブ事

業の現状は。

答 福祉課長

現在、役場福祉課と社会福祉協議会の窓口で食品などの寄付を受け付けている。更に12月から、受付場所として、町内3か所の郵便局にも協力いただくなど、フードロス削減に繋がる支援の輪を広げている。

^{*}スクールサポートスタッフとは 授業準備や採点補助、児童生徒の健康観察など教職員のサポートをするスタッフ





おがわらただし
小河原正 議員

圏央道にスマートインターチェンジ新設を

完成すれば和戸横町から数分で利用可能



久喜市東地区にスマートIC新設予定

問 令和2年6月と7月に行われた、国土交通省と関東地方整備局北首都国道事務所との打合せ内容が発表された。
内容は、新たに久喜市内に設置する案で、宮代町に隣接しており、町の発展が

おおいに期待できるので、協力をどのように進めていくか。

答 まちづくり建設課長

圏央道は、横浜、川越、成田、木更津などの中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアラインとも一体となつて、首都圏の広域的な幹線道路網として重要な役割を担っている。

和戸横町地内に隣接する場所に新設される計画のため、物流施設としての立地環境が大きく向上するとともに、地域の魅力アップにもつながるので、久喜市とともに整備実現に向けて、粘り強く要望



宮代町庁舎と進修館のリフォームを

活動を実施していく。

答 町長

インターチェンジの整備に向けて、宮代町としても久喜市と協力していく。備中岐橋通り線の整備、橋の架け替えなど準備を進める。

町庁舎と進修館のリフォームを

問 町庁舎内の手狭と進修館内の使い勝手

が不便という声があるので、思い切ったリフォームを。

答 企画財政課長

庁舎遊休スペース活用計画の作成は、令和3年度中に終了する。

進修館は、その時々の時代のニーズに合った機能や役割が生まれてくるので、常に快適に利用できるようにする。



温室効果ガス排出削減へ町の姿勢は 地球温暖化防止は重要と認識している



にしむら しげまさ
西村 茂久 議員



東武動物公園駅西口商業施設屋上に太陽光パネル

問 地球温暖化の原因は人間活動、温室効果ガス（主に二酸化炭素）の排出にある。世界の平均気温は産業革命期からすでに1.09度上昇、温暖化の修復ラインが1.5度とされ、先のCOP26*での議論

と行動は子ども、孫世代の未来にとって重要な意味を持っている。この問題について、町の認識と町独自の取り組みは。

答 町民生活課長

地球温暖化防止については非常に重要であると認識しており平成30年、第3次地球温暖化防止実行計画（事務事業編）を定めている。

問 実行計画に示されている内容は。

答 町民生活課長

令和12年までを計画期間とするもので、町役場が行う事務事業によって排出される温室効果ガス26%の削減に取り組み、温暖化対策を促進するもの。

問 具体的には。

答 町民生活課長

空調機器の効率運用、照明器具のこまめな消灯、LED化、



地球や未来を考える子どもたちのエコポスター

問 町内で推進する考えは。

答 町民生活課長

再生可能エネルギーのグループ購入の動きが官民間わず加速している。町もHPで引き続き普及を個人・事業者に呼びかけていきたい。

問 町民生活課長

店内の電力を賄うための設置を確認。

* COP26 とは COP は国連気候変動枠組条約締約国会議のことで、昨年 26 回目を迎えたので「COP26」という。



手話言語条例の制定を

令和5年度の制定を目指し作業を進める



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



県内 38 自治体ですでに制定されている
手話言語条例(手話奉仕員養成講座の様子)

問 手話言語条例の制定を。

答 福祉課長
以前は手話が言語として認められず、使用する環境も十分に整備されてこなかった。このため、ろう者の方が必要な情報を得ることがで

問 宮代町では空き店舗活用事業を行っている。

答 産業観光課長
①補助対象の条件として、店舗から店舗の場合に限られているので、これを住宅から店舗など幅広く活用できるようにすべきではないか。

問 宮代町では空き店舗活用事業を行っている。

答 産業観光課長
①住宅から店舗への改修も一定の効果があられるのではないかと考えている。今後、条件を整理して可能であれば拡大する方向で検討したい。

問 宮代町では空き店舗活用事業を行っている。

答 産業観光課長
②対象エリアの追加については、これまで東口通り線の用地買収や建物の解体などが行われていたため、保留となっていた。新たなテナントなども建ち始めているので、東口通り線を対象エリアに広げる制度の見直しを行っている。

来年度当初には東口でも制度を活用できるように進めていく。

きず、意思疎通を図ることも難しかった。平成23年に改正された障害者基本法で手話が言語として明記され、条例を制定する自治体が増えてきた。宮代町も条例の制定に向けて作業を進めていく。

空き家・空き店舗対策の充実を



商業施設の開設が望まれる東武動物公園駅東口





議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 一議長は採択に加わらない。

| 議案番号 | 議案 | 日本共産党 | | 無党派 | | 政策会議かがやき | | 公明党 | | 令和 新風の会 | | | | | 議長 | | | | | |
|---------|--------------------------------------------------------|-------|----|-----|----|----------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 2人 | 1人 | 3人 | 2人 | 5人 | 山下 秋夫 | 丸藤 栄一 | 丸山 妙子 | 金子 茂久 | 西村 正志 | 小河原 正 | 泉 伸一郎 | 角野由紀子 | | 塚村 香織 | 合川 泰治 | 土淵 保美 | 深井 義秋 | 川野 武志 |
| 57 | 専決処分の承認を求めること(専決第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 58 | 宮代町教育支援センター設置及び管理条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 59 | 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 60 | 宮代町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 61 | 宮代町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 62 | 町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 63 | 教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 64 | 宮代町課設置条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 65 | 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 66 | 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 67 | 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 68 | 宮代町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 69 | 指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 70 | 宮代町公平委員会の委員の選任につき同意を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 71 | 宮代町公平委員会の委員の選任につき同意を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 72 | 宮代町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 73~86 | 宮代町農業委員会の委員の任命につき同意を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 87 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 88 | 令和3年度宮代町一般会計補正予算(第6号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 89 | 令和3年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 90 | 令和3年度宮代町介護保険特別会計補正予算(第3号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 91 | 令和3年度宮代町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 92 | 令和3年度宮代町水道事業会計補正予算(第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 93 | 令和3年度宮代町下水道事業会計補正予算(第2号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 94 | 令和3年度宮代町一般会計補正予算(第7号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 意見書 第6号 | 早期に「少人数学級」の実施を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |

新 成人 からひとこと



福澤 紘奈さん(須賀中学校出身)

今年の新成人は339人です。1月9日に行われた成人式の実行委員長から寄稿していただきます。

「宮代の思い出、将来の夢」
新たな変異株「オミクロン株」の急速な感染拡大を受け、緊張感が高まる中での成人式でした。
無事に開催することができたのは、東武動物公園のスタッフの方々、町職員の方々をはじめ、成人式に関わってくださった全ての方々のおかげです。
そして、私たちを一番近くで見守り育ててくれた両親や家族、多くの人に支えられ、成人式の晴れ舞台に立つことができ、心より感謝を申し上げます。
私の宮代町での思い出は、須賀小・

中学校で過ごした9年間。友人と一緒に学校行事に取り組んだことや、何気ない日々の学校生活が楽しく充実していたことです。今でも交友があり、大切な存在です。
私たち新成人は、それぞれが様々な道を歩んで行きますが、夢や目標に向かって、輝いていけるよう精進してまいります。
実行委員会のメンバー



議会を傍聴しませんか

3月議会の予定は
2月17日(木) 午前10時開会

一般質問は2月25日(金)・28日(月)・3月2日(水)



後列 泉委員、深井委員、丸藤委員、
前列 金子委員長、塚村副委員長

(深井)

議会の一般質問や議案には活発な質疑が行われました。それらをまとめて紙面を作成しましたので、ぜひお読みください。

編集後記

令和4年は、宮代町第5次総合計画の2年目がスタートしました。
今回初めてとなる広報委員ですが、議会議員になり議員活動として行う作業が一般質問の選挙公約のマニフェストを掲載することでした。
議会だよりは、町に対して町民の要望を考慮し、町民の皆様の声を議員として町に届ける内容が皆様に伝わるように心がけていきます。

発行/宮代町議会・議会広報委員会 0480(34) 1111
住所/埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1
発行責任者/議長 田島正徳